

“鍛えて、ほめて、伸ばす！子どもの可能性”

～「鍛ほめ福岡メソッド」展開中！～



福岡教育事務所・社会教育室

世界の『トビラ』アジア留学生筆ペン交流会 at SUENOBA

～糟屋地区家庭教育支援チーム（かすや子育て研究会かぶとむし）～

糟屋地区家庭教育支援チーム山下利賀氏、安川綾子氏による、世界の『トビラ』アジア留学生筆ペン交流会が、令和2年1月25日（土）須恵町のSUENOBAにて開催されました。

「世界の文化に触れて、興味をもつ」という目的で、アジアの留学生に文字を教えてもらうという活動を行いました。保護者5名、子ども3名が参加しました。パキスタン出身の留学生ノウマンさんを講師として、様々な活動が行われました。

留学生との交流では、まずノウマンさんからパキスタンの国についての話を聞いたり、質問に答えてもらったりしました。次に、筆ペンを使ってウルドゥ語のレッスンが行われました。参加者の名前をノウマンさんに書いてもらい、それを子どもが真似して書いたり、音や文字を日本



【ウルドゥ語を教えてもらっている様子】

語と比べたりしました。参加者は楽しみながら自分の名前を練習し、ウルドゥ語の文字の面白さや不思議さを感じていました。

交流を通して参加者は、「家族の名前も書いてみたい」や「海外の文化に触れることができ楽しかった」など、世界の文化に関心を持つ様子が見られました。



【参加者がウルドゥ語を練習する様子】